

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月23日

計画の名称	稲美町における雨水の有効利用による水循環の改善(3)(防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	稲美町												
計画の目標	雨水の有効利用ができる貯留槽を設置することにより、雨水の再利用による流出抑制を図り、健全な水循環系の回復を図る。 下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	185	A	185	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	R6末までに降雨時における総降雨量の266mmの雨水の流出を抑制する。 貯留槽の設置個数、浄化槽転用の個数の合計、降雨時における各戸あたりの総降雨量のうち流出抑制となる雨水の量 貯留槽設置(40件)、浄化槽転用(25件)、合計(65件)、(1基あたりタンク容量0.2m ³ /平均屋根面積106m ² 2mm)(65件×2mm=130mm)	136mm	214mm	266mm
2	下水道による都市浸水対策達成率を50%(R2)から54%(R6)に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策済み面積/浸水対策を実施すべき面積(317ha)	50%	50%	54%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲美町	間接	個人	-	新設	合併浄化槽転用補助金	浄化槽等の改造工事25件	稲美町						2		策定済	
	A07-002	下水道	一般	稲美町	間接	稲美町	-	新設	小型雨水貯留施設設置補助金	小型タンク等の改造工事40件	稲美町						1		策定済	
	A07-003	下水道	一般	稲美町	直接	稲美町	管渠(雨水)	新設	効率的な下水道計画の策定	効率的な下水道計画の策定	稲美町						2		-	
	A07-004	下水道	一般	稲美町	直接	稲美町	管渠(雨水)	新設	国安川1号雨水幹線(雨水渠)	雨水渠 U 800 x 800 L=200m	稲美町						180		-	
												小計						185		
												合計						185		

事前評価チェックシート

計画の名称： 稲美町における雨水の有効利用による水循環の改善（３）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等の整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等の整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等の整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

社会資本総合整備計画

計画の名称	稲美町における雨水の有効利用による水循環の改善（3）（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	稲美町

